

Q4-2 やはり点字はあったほうが便利ですね？

A 本来はあった方が便利です。
場所によっては音声ガイドなど使えない所もあるし、病気によっては視覚障害から聴覚にも障害が現れてくる方も居るので、そういう方は音声にも頼りません。そうするとやはり点字が大事になってきます。盲ろうの方は特にそうだと思います。

ただ、生活用品のほとんどは音声のものが多いですね。
炊飯器や洗濯機なども終了すると音で知らせる。
聴覚障害の方も生活用具の利用しづらさがあるというのはよく聞きます。

そこに点字があるから良いのではなく

読めない人への他の配慮（サポート）も必要

何かお手伝いする事は
ありますか？



視覚に障害があると言っても、症状は様々です。
全く見えない、視野が狭い、弱視（ロービジョン）など。
また、加齢や病気が原因となる中途の視覚障害者の方もいます。
明日は我が身…。
皆が安心して暮らせる優しいまちづくりを目指したいですね。
視覚に障害を持っている方に歩み寄り、まずは声掛けから。

那覇市からのお知らせ

平成30年度『**バリアフリー改装補助事業**』を実施中♪

那覇市では、市内の店舗を対象に、トイレの洋式化や手すり・スロープの設置などバリアフリー改装工事の一部を補助します。詳しくは下記委託先へお問い合わせください。

委託先：那覇国際通りしょうがい者・こうれい者観光案内所
(バリアフリーネットワーク会議)

Tel 098-860-8046 / Fax 098-860-8434

発行元：那覇市福祉政策課 発行年月：平成30年6月

Tel 098-862-9002 / Fax 098-862-0383

福祉のまちづくり情報 2018

第15号

「福まちだより」

バリアフリーでみんなが笑顔のまちづくり

那覇市では『福祉のまちづくり条例』のもと、すべての市民が住みなれた地域で安心して暮らすことが出来るよう、さまざまなバリアを取り除く第一歩として『心のバリアフリー』を推進する取組を行っています



【 今号の内容 】

- 視覚障害者の実情について ■
- ・ 当事者へのインタビュー記事
- (パネル展にて展示した内容)



視覚障害者の実情について

2016年11月22日の朝日新聞にて“スマホ見てたら「うそつき」と言われ”という記事が掲載されていました。

視野に欠損がある方が白杖を携え、公共交通機関を利用して移動中文字を拡大したスマートフォンを見ていると、同乗していた他のお客から

「本当は見えているんじゃない?」「うそつきやん」という声が聞こえてきたそうです。

白杖を使用している人が“全盲”という誤解が生じている現状。

◆当事者にお話を伺ってみました。

Q1 実際にそういった誤解や、体験話を聞いたことはありますか?

A 視覚に障害があり見えづらい方も、そのしぐさなどによっては「本当に見えないの?」と言われてしまう事もあります。

視覚障害に関わらず、障害を持っている人持っていない人、両者の間には何かしらの誤解や勘違いは存在すると思います。



固定観念で相手を決めつけず、まずは知ることが大事

Q2 白杖使用への思いとは?

A 本来なら、白杖を使用した方が安心。より安全な歩行に繋がると私は思っています。実際私も使用していますし、白杖を持っていることで周りの人に「私は視覚に障害があります」と知らせる事が出来る。しかし、逆にそれを嫌がる人も多く、白杖を持つ事で周りに知られたくないという思いがある人も居ます。



様々な誤解もあり、安全のための道具が使われなくなっている

Q3 沖縄の現状・当事者の話やエピソードなどあれば教えてください

A 見えないという事で、ひったくりや不審者に遭う方も居ます。でも実際何かあっても、ほとんどが泣き寝入りになってしまっています。

私の周りでも不審者情報がある場所でそういった話を聞くことが多いのですが、地元の人あまり声を上げないという事で今まで何もなされていませんでした。

「防犯のためにも、見回りを強化してほしい」旨を警察に伝え、パトロール対応してもらっている状況です。



Q4-1 視覚に障害がある方はみんな点字を扱えるのですよね?

A 実はそうではありません。点字が読める人は限られています。今は様々なものに音声読み上げ機能や使いやすい設定などが備わっているのですが中には点字が読めなくてもさほど不便に感じないという方もいるようです。

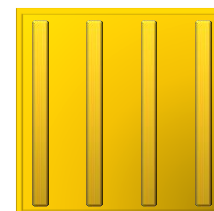
私は幼いころに学校で習ったので点字を扱えますが中途の視覚障がい者は習ったり勉強しない限り読む事は出来ません。点字が読めない人は多いです。現代の活字離れと似ていますが、点字離れもあります。



豆知識

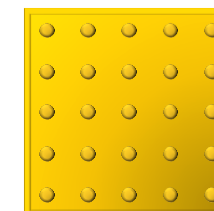
歩道や施設内などで点字ブロックを見かける事も多いと思いますが点字ブロックの種類は2種類の形状があります。

■誘導ブロック (線状ブロック)



「進め」という意味
線状の突起で
進行方向を示します

■警告ブロック (点状ブロック)



「止まれ」という意味
信号機の前や一時停止が
必要な場所に設置